



産総研臨海副都心センター 一般公開特別企画 ミニトークショー

スポーツを科学する!

勝ちに行く高性能スポーツ用義足

パラスポーツ観戦の見方が変わる!

昨年開催されたリオ・パラリンピックでは多くの日本人パラアスリートが活躍しました。産総研では人間工学の視点でスポーツ用義足の研究開発とアスリート支援を行っています。会場にはパラ陸上で実際に使われるスポーツ用義足を展示していますので、ぜひ触ってみてください。

そして、**リオ・パラリンピック日本代表の前川楓選手がゲストとして登場!**パラアスリートと一緒にスポーツの楽しさや大切さについて考えてみましょう。

ゲスト: 前川楓選手

産業技術総合研究所
人間情報研究部門
保原浩明 研究員



義足アスリートの動きを科学的に調べてきた保原研究員は研究者の視点から、そしてパラリンピアンである前川楓さんが選手の視点から、パラアスリートの秘密と魅力に迫ります。それぞれの視点でのミニトークショーをお楽しみください。パラアスリートってスゴいんです!

1回目 11:00 ~ 11:30

2回目 14:30 ~ 15:00

※開催時間に変更になる場合がありますので、会場にてご確認ください。

前川楓選手プロフィール (まえがわ・かえで) チーム KAITEKI 所属 1998年2月24日生まれ 三重県津市出身

主な戦績

2016年 リオデジャネイロ・パラリンピック 走幅跳 (女子 T42) 4位入賞 100m走 (女子 T42) 7位入賞

2017年 世界パラ陸上ロンドン大会 走幅跳 (女子 T42) 銀メダル

中学校ではバスケットボール部に所属していたが、3年生の時に交通事故に遭い、右大腿部を切断する。高校入学後リハビリ担当医の勧めで義足を使った陸上競技に取り組み、2016年に株式会社三菱ケミカルホールディングスグループのシンクタンクである株式会社地球快適化インスティテュートとスポンサー契約を結ぶ。パラリンピック初出場・入賞となった2016年リオデジャネイロ大会後、健常者の女子走り幅跳びの日本記録を持つ井村久美子さんの指導も受けながら、100m走と走幅跳でアジア記録を樹立。先月開催された2017年世界パラ陸上ロンドン大会では走幅跳で銀メダルを獲得するなど、世界を舞台にチャレンジを続けている。